

2020
7月号
No.27

女性の元気が未来を築く 金沢商工会議所女性会 ニュースレター

[事務局]金沢商工会議所 金沢市尾山町9番13号 TEL076(263)1152 ✉kaiin@kanazawa-cci.or.jp

7月のトピック

通常総会書面で審議 ～すべての議案が可決～

5月8日(金)～5月29日(金)を回答期間とし、会員数117名のうち、95名の同意を得られました(議案、裏面記載)。今回のニュースレターでは、今般、承認された正副会長、委員長を紹介致します。

固定観念に縛られず、一步を踏み出そう

会長 富久尾 佳枝

5月14日に緊急事態宣言が解除され、ようやく日常が少し戻ってきました。皆さん、いかがお過ごしですか？ コロナ禍をきっかけに働き方は大きく変わりました。未曾有のコロナ危機に日本経済のみならず世界経済が大きく揺れ動いています。自粛も徐々に緩和され、先日ソーシャルディスタンスを保ちながら、今年度初めて、新組織での役員会を開催することができました。残念ながら当初予定していた上期の事業はほぼ開催が叶わず、研修委員会の研修のみとなりますが、今後、ウィズコロナを踏まえ、会員の皆さんの少しでもお役に立てるような事業を考えていきたいと思っております。実際私自身、不自由な生活の中でもたくさんの気づきや発見がありました。普段から固定観念・既成概念を捨てるよう社員に言っているにも関わらず、自分自身が固定観念に縛られていたことを今更ながら反省しています。変えるべきは自分自身



新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用で役員会に出席された皆さん。一日でも早く、このようなマスク姿が笑い話となりますように。前列左から：藤井副会長(組織)、水上副会長(研修)、富久尾会長、加葉田副会長(交流) 後列左から：浦組組織委員長、橋本(昌)研修委員長、井口交流委員長

の頭の固さでした。コロナ禍は悲しい出来事もたくさん生みましたが、これまでの固定観念や既成概念を壊し一人ひとりが足を一步前を出し、世の中や企業が最適化する良いきっかけとなるよう共に頑張りましょう。

金沢セメント商事(株) TEL262-1151

時代の変わり目に即した活動を

新 副会長 藤井 佳代子

この度、副会長の任を拝命しました藤井です。前任の若松会員が社業に専念されるとのことで、微力ではございますが女性会の更なる活動に精励いたす所存でございます。何卒、前任者同様ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

コロナによる自粛時からのスタートで、具体的に会としての方針が不確定な状況ではありますが、こうした時代の変わり目に即したリモートを活用した研修、三密を防ぎながらの親睦、会員の事業

持続化等の活動を提唱していかなくてはならないと思います。コロナの影響で、働き方、生活習慣が変わり、新たなスマートライフが始まりました。事業にかかわる私達こそ、いち早く、新たな働き方(テレワーク、人事評価)の体制を整え、時代に乗り遅れない経営を、会員皆様と共に学び、実行していきたいと思っております。

しばらく、海外旅行も自粛でしょうから、家庭菜園を始めました。夜の懇親会もなくなって、早寝早起き、飲酒も減りました。コロコロちゃんです。

(株)アーバンホーム TEL241-8888